

# 患者さんへの説明文

## 1 研究題名

肥満外来における薬物療法開始前後の経過と栄養指導の関わりについて

## 2 研究の目的

2024年2月から抗肥満薬(GLP-1受容体作動薬)が保険適応になり、当院でも同薬を用いた治療が始まりました。肥満外来における薬物療法前後の経過と栄養指導の関りについて、これまでのデータを元に注意点や課題についてまとめ、今後の肥満外来における適切な栄養管理に役立てることを目的としています。

## 3 研究の対象

東京通信病院内分泌代謝内科のメタボ・肥満外来に通院中の方で、2024年7月～2025年5月にGLP-1受容体作動薬(ウゴービ™)の処方が開始された患者さんを対象にします。

## 4 研究の方法

東京通信病院内分泌・代謝内科の肥満外来で2024年7月～2025年5月にGLP-1受容体作動薬(ウゴービ™)で治療が開始された患者さんの診療録から、年齢、性別、肥満症に関連する健康障害、採血データ(血糖、TG、LDL-C、AST、ALTなど)、血圧、体重、BMI、体脂肪量、筋肉量、栄養指導回数と頻度、食事摂取内容と摂取量、運動習慣、有害事象、投薬の種類とその量などについてデータを収集します。これらのデータに基づき、治療効果と食事を含む生活習慣の変化等について検討します。

## 5 患者さん等の負担や危険性の有無

診療録や検査データなどを収集して行う研究ですので、患者さんに新たにご負担いただくことはありません。

## 6 人権尊重について

本研究にかかわる全ての研究者は、「ヘルシンキ宣言」、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」に従い、当研究を実施します。学会等で発表する際には、個人を特定しうる情報は削除し、プライバシーを保護します。研究対象者からデータ使用不可の連絡があった際は、その旨を記録し解析には用いません。

当研究は通常診療により得られたデータを用いる介入のない研究であり、対象となる方に文面および口頭による同意取得は実施いたしません。本研究の対象者に該当する可能性のある方で、研究参加を希望されない場合は、下記に記載されている連絡先に2025年12月29日までにご連絡ください。

7 研究者の所属、氏名、連絡先等

東京通信病院 栄養管理室

代表研究者 船木知子

研究責任者 勝田秀紀

住所：東京都千代田区富士見2-14-23 電話：03-5214-7655(直通)